

公益社団法人 寄居町シルバー人材センター

令和元年度事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

令和元年度は、発注企業側の経営方針に基づく取引中止や就業会員数の削減など、請負・派遣事業共に厳しい環境下でのスタートとなりました。

そのような状況にありましたが、当センターとしては「自主・自立、共働・共助」の基本理念の下、会員が働くことを通じて、活力ある高齢社会・地域社会づくりに貢献するとともに、会員が健康で生きがいのある生活を送ることができるよう各種事業の積極的な推進に努めてまいりました。

以上の結果、請負事業の受注件数は、公共事業 133 件(対前年度比 106%)、企業等 280 件 (同 88%)、個人 1,449 件 (同 99%)、合計 1,862 件 (同 98%)、契約金額合計は 182,570,989 円 (同 96%) となりました。

「公益財団法人いきいき埼玉寄居町事務所」として実施している派遣事業の受注件数は、公共事業 14 件(対前年度比 100%)、企業等 5 件(同 56%)、合計 19 件 (同 83%)、契約金額合計は 28,066,250 円 (同 96%) となったところであります。なお、派遣事業は決算上、手数料収入のみを計上しております。

また、会員数につきましては、3月31日現在で 311 名 (男性 251 名、女性 60 名) (対前年度比 97%) となりました。

以下、令和元年度の基本方針及び実施計画に沿って、ご報告いたします。

1 安全・適正就業の推進

安全・適正就業委員会を開催し、発生した事故原因の分析やその未然防止方法を検討するとともに、現場巡視を行い具体的な安全確保の徹底を図りました。

植木・草刈班を対象とした安全教育、派遣会員を対象とした各種教育訓練を行い、事故防止等に努めました。

また、武蔵野自動車教習所の指導員を招き、全会員を対象とした交通安全講習会を開催し、交通安全意識の醸成を図りました。

以上のとおり、各種安全対策を講じましたが、令和元年度においては

傷害事故 3 件、賠償事故 3 件の保険適用を受ける結果となりました。幸い、いずれも重篤事故には至りませんでした。引き続き事故ゼロに向けて安全就業の推進に努めてまいります。なお、交通事故に関する保険適用はありませんでした。

2 会員の入会促進

入会説明会を毎月 2 回開催するとともに、公共施設等にリーフレットを配置していただくなど、会員の入会促進に努めた結果、令和元年度は新たに 22 名（男性 17 名、女性 5 名）の入会者がありました。

その一方、加齢や病気、家庭の事情などを理由に 32 名（男性 27 名、女性 5 名）の方が退会されました。

3 各種研修会への参加

関係機関が主催する作業従事者特別教育講習会などに参加し、会員の技術と知識の習得を図りました。

実施期日	講習会名	参加者
平成 31 年 4 月	刈払機作業従事者安全衛生教育講習会	2 名
令和元年 11 月～ 令和 2 年 2 月	チェーンソー作業従事者特別教育講習会	18 名

4 公平な就業機会の提供

未就業会員を対象とした求人説明会を 3 回開催し、就業機会の情報提供に努めました。

また、長期就業の是正を図るとともに、ワークシェアリングやローテーション就業を推進するため、特に施設管理業務における昼夜連続勤務の解消に向け、検討を重ねました。

5 シルバー事業普及啓発の推進

センターホームページの掲載内容の更新をはじめ、お知らせ記事や会員投稿記事などを積極的に掲載することにより、その有効活用を図るとともに、センター事業の普及啓発に努めました。併せて、シルバーだよ

りや名入りカレンダー、リーフレットの作成配布を行い、センターの周知に努めました。

また、寄居町広報誌に会員募集記事や植木剪定作業体験教室募集記事を掲載していただくことにより、広く入会や参加を呼び掛けました。

なお、秋に計画した鉢形城公園のボランティア除草作業は、雨天によりやむなく中止といたしました。